報道発表資料

GAMAGORI CITY
蒲 郡 市

令和８年７月１日

蒲郡市 × 横浜市立大学 × 東京藝術大学 連携事業
「昔の蒲郡の写真」で人と地域をつなぐ
～アートを活用したウェルビーイング施策を展開します～

蒲郡市では“幸福感や健康を自然に引き出すまち”「イネーブリングシティ」の実現に向け取り組みを進めています。その一環として、横浜市立大学及び東京藝術大学 桐山孝司教授の参画のもと、アートコミュニケーションの取り組みを新たに導入し、文化的処方としての新たなウェルビーイング施策の実装を進めます。

１　取り組みの概要

東京藝術大学大学院映像研究科教授　桐山孝司氏が開発したシステムを活用し、蒲郡市内の写真資料（「写真集　明治・大正・昭和　思い出の蒲郡」）を大型サイネージ等で上映します。映像を見ながら、思い出や感想を語り合うことで、世代を超えた交流や地域の記憶の共有を図ります。人と人との関係性が自然に生まれる場を作り、「見る」「語る」という体験を通じて、心理的ウェルビーイングの向上や地域コミュニティの活性化を目指すとともに、「文化的処方」「対話型観賞」の視点を取り入れ、医療・福祉・地域づくりを横断する新たなウェルビーイング施策を進めるものです。

２　今後の具体的な展開

（１）写真展示・語り合いの場づくり

大型サイネージで写真を上映しながら、市民同士が自由に語り合う場を創出します。

（２）市民病院での活用の検討

入院患者や外来患者等が地域の懐かしい風景に触れることで、安心感や心理的安定につながる環境づくりを検討します。

（３）高齢者施策・介護予防への活用

高齢者が集う場を活用し、回想や会話を促すことで、交流機会を創出するとともに、孤独・孤立の予防への展開を検討します。

（４）地域コミュニティへの展開

地域住民の語り合いを通じて、孤立防止や世代間交流の促進など、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

３　期待される効果

（１）市民同士の自然な交流の促進
（２）地域の歴史・記憶の共有による心理的ウェルビーイングの向上
（３）アートを通じた人づくり・地域づくりの推進
（４）医療・福祉・文化分野が連携した新たなウェルビーイング施策の展開

４　記者会見出席者

横浜市立大学先端医科学研究センター　助教　西井正造　氏
東京藝術大学大学院映像研究科教授　桐山孝司　氏

５　今後について

今後、横浜市立大学および東京藝術大学と連携しながら、地域での実証・展開を進め、市民病院、高齢者施策、地域活動など多様な分野への導入を検討していきます。









【問合先】
蒲郡市役所 ウェルビーイング推進課 担当　石黒
TEL：0533-66-1233　E-mail：ishiguro-mikako @city.gamagori.lg.jp